

EXHIBITION

21世紀への新しいまちづくり

EXHIBITION  
建築家武田正義の視界展

建築家・武田正義の21世紀へ向けたまちづくりへの提案を模型で展示。氏は、ヒルズ・ケー（早良区昭代1丁目/集合住宅）の設計者として第2回福岡市都市景観賞（88年度）を受賞。

日時＝4月1日（月）～4月27日（土） 10時～20時  
場所＝ADEKATZビル2階  
（福岡市中央区薬院2の14の28）

問合せ＝EXHIBITION50実行委員会

☎092・524・9080

EVENT

見て、聞いて、肌で感じる

博多デザイン倶楽部

講演会・見学会

建築家・高橋 壯一（第一工務）による講演会と、氏の設計による'97年5月にオープン予定の熊本県民総合運動公園屋内運動広場（熊本トーム）の見学会を開催。参加希望の方は博多デザイン倶楽部までお申し込みください。

講演会

日時＝5月24日（金） 18時30分～

場所＝博多デザイン倶楽部

（福岡市東区箱崎小頭4の4の1）

参加費＝5000円（懇親会費を含む）

見学会

日時＝5月26日（日）

※詳細は未定

問合せ＝博多デザイン倶楽部

☎092・651・8008

INFORMATION

みなさんの声を待っています

「彩都」掲載記事・情報募集のお知らせ

「わたしのお気に入りの景観について」「福岡の個性とは」「景観づくりへの提案」など、都市景観やまちづくりにつながるみなさんのご意見を紹介します。400字～800字程度でお寄せください。お送りいただいた方にはテレホンカードを進呈いたします。また、掲載させていただいた方には、記念品を差し上げます。みなさんの積極的なご参加をお待ちしています。

まちづくり、デザイン、建築などについて、ひろく都市景観につながるイベント・展覧会などのお知らせや内容を紹介します。掲載を希望される方は、できるだけ詳しい内容をお書きのうえ、お寄せください。

以上、ご意見や情報は、住所・氏名・年齢・職業を明記のうえ、郵便またはファクシミリにて都市景観室へお送りください。

送付先＝福岡市都市整備局都市景観室

〒810 福岡市中央区天神1の8の1

☎092・711・4395

☎092・733・5590

「彩都」アンケートのお願い

今後の「彩都」制作の参考にさせていただきたいと思っております。創刊号についての「意見、ご感想、次号以降の内容についての希望など、別添のアンケートはがきにてお寄せください。」

次号（No.2）は1996年9月末発行の予定です。



博多デザイン倶楽部



ヒルズ・ケー

編集後記

「都市景観とは何か」ということが、「彩都」創刊号のテーマでしたが、これは本誌の永遠のテーマでもあります。みなさんは「都市景観」という言葉にどんなイメージや想いをおもちでしょうか。シーサイドももちの斬新な建築物群、御供所町の裏路地、福岡城址の桜並木、博多湾の夕陽など、想い浮かべるお気に入りの景観もさまざまだと思います。

一人ひとりが、それぞれの価値観をもって都市に存在し、都市にかかわって生活しています。それらが総合的に都市の景観をつくりだしていくものだと思いますが、より魅力のあるまちとなっていくためには、これからも多くの人々の議論と協働が必要でしょう。

福岡市に都市景観室ができて、今年4月で10年になります。景観行政においてもひとつの時代が過ぎ、あらたな10年に向けた取り組みをおこなっていかねばなりません。本誌もその役割のひとつを担い、議論と協働のメディアとなっていきたいと思えます。

編集をつうじて、あらためてさまざまなお話をうかがう機会に恵まれました。景観は、都市に生活するすべての人々が参加してつくりだすものですが、やはり行政には重大な責務があるということを強く感じました。本誌の制作にあたっては、あまりにもわからないことがかりでしたが、励ましてくださったみなさんの期待に応えられるように、「彩都」も1号ずつ成長させていきたいと思います。（有）

彩都 第1号

発行＝福岡市都市整備局都市景観室  
〒810 福岡市中央区天神1の8の1  
☎092・711・4395

編集＝福岡市都市整備局都市景観室  
株式会社プランニング秀巧社

表紙デザイン＝後藤 宏  
デザイン＝福岡アクセスポート  
印刷＝秀巧社印刷株式会社

※本誌掲載の写真・記事の無断転載および複写を禁じます